

「牧園中学校の九面太鼓伝承活動の取組」

1 学校名

霧島市立牧園中学校

2 学年・人数

3年生（32人）

3 日時・場所

(1) 練習の日時・場所

令和3年9月22日（水）～10月29日（金）

総合的な学習の時間（本校体育館）

(2) 発表の日時・場所

令和3年10月30日（土）

牧園中学校文化祭（本校体育館）

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能，伝統行事，伝統工芸品について

(1) 名称

九面太鼓（くめんだいこ）

(2) 由来

神話から命名された郷土芸能で霧島神宮の^{ほうもつ}宝物として保存されている九つの面と伝え継がれている「天孫降臨」の神話をもとに，霧島九面太鼓保存会によって49年前から始まった。

(3) 構成等

大太鼓，長胴太鼓，桶胴太鼓

5 保存会や地域との連携の具体

総合的な学習の時間に九面太鼓演奏の取組を行った。まず始めに，霧島九面太鼓「和奏」のお二人から九面太鼓の歴史を学んだ。その後，バチの握り方から礼の仕方などの所作を学んだ。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

演奏をする際には伝統的な動きだけでなく，学級や学年をイメージしたかけ声や動きを取り入れて演奏をした。毎年，文化祭で演奏発表を行っている。

7 取組の様子（練習状況、発表の場等）



体育館での練習



体育館での練習



文化祭での演奏



文化祭での演奏

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

【3年生児童生徒】

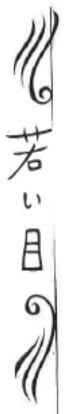
- ・ 九面太鼓の練習や文化祭で得た経験を通して、将来、牧園を離れたとしても、九面太鼓の素晴らしさを出会った人たちに伝えていきたいと思いました。
- ・ 礼儀作法の大切さを学びながら、みんなで一緒に演奏する楽しさを体験することができました。

【教職員】

生徒たちはもちろん、一緒に参加した私たち教員も呼吸を合わせて、一生懸命演奏する楽しさを味わいました。ここ牧園でしか味わえない素晴らしい体験でした。

【保存会から】

地域に伝わる貴重な伝統芸能に触れることは、とても有意義なことである。また、九面太鼓の学習を通じて、故郷に誇りを持ち、仲間とともに演奏の成功を目指し、伝統を継承していく意欲をもてることであろう。



九面太鼓とのふれあい
牧園中3年
善福さゆり
天孫降臨霧島九面太鼓
保存会の皆さまへ。文化
祭本番まで1カ月の間、
ご指導ありがとうございました。
動きがわからなくな
ったときに、一つ一
つ優しく丁寧に教えてく
ださったおかげで、楽し
く太鼓をたたくことがで
きました。

太鼓演奏だったので、
手にはたくさんのおまめ
ができました。力が入ら
なくなることも多かつ
たですが、「もっと太鼓
をたたきたい」という気
持ちで最後までたたく
ことができました。今回
の九面太鼓とのふれあ
いを親に話すと、「うら
やましい」と言われまし
た。

失敗してしまいました
が、気持ちよく終えるこ
とができました。リズム
に乗せて太鼓をたたく
は難しかったです。練習
するにつれて面白くな
っていききました。貴重な
体験をさせていただき、
ありがとうございます。

これからもたくさんの方
々に霧島九面太鼓の文
化を伝えていってくださ
い。またお会いできる日
を楽しみにしています。
(霧島市)

文化祭本番では何度が

南日本新聞の若い目に掲載されました。
南日本新聞 R3.12.5 掲載